

# かんしや



8月号

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2020  
Vol.181



〈湯江小学校 福祉体験学習〉

## ぐんぐん育て!! ふくしの芽

私たちが生活している地域社会には、元気な人だけではなく、高齢者や障害がある人など様々な人が一緒に生活しています。

市内の小・中学校では、一人ひとりの違いを尊重し、思いやりを持って、お互いに助け合えるまちづくりについて考えるきっかけとなるよう各学校で独自性を持った福祉教育に取り組んでいます。本会では、学校と共に福祉の心を育てるための活動の一環として、車いす体験や視覚障害者体験などの福祉体験学習を実施しています。

体験学習を終えた子どもたちから、たくさんの感想が寄せられました。各所に小さな勇気と思いやりの心が芽生えています。



私は西言諫早のいんに通っていて、ときどき長崎の県営バスに乗っています。その時、私の前に立っていたお年よりがいたのですが、きんちょうしてしまって、席をゆずれませんでした。でも今日の経験を生かして、かんはらてみます。今日は、ありがとうございます。ごいざいました。

〈諫早小学校Iさん〉

ぼくは、体の不自由な人を見つけたら、まずは、おんが声をかけてあげるついでに、おすうということも学んでよかった。このいけんをいかにして諫早をいい町にしたい。

〈諫早小学校Aくん〉

みなさまのあたたかいご協力に感謝いたします



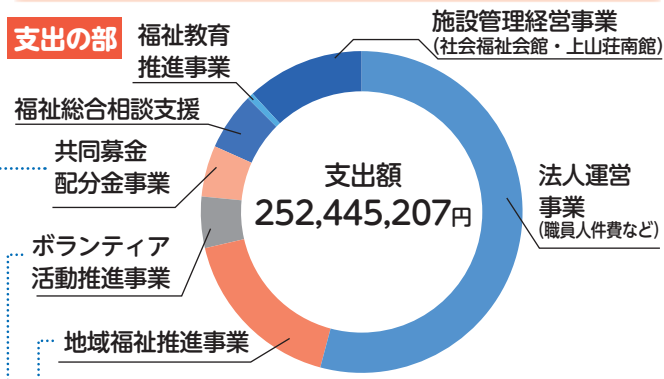
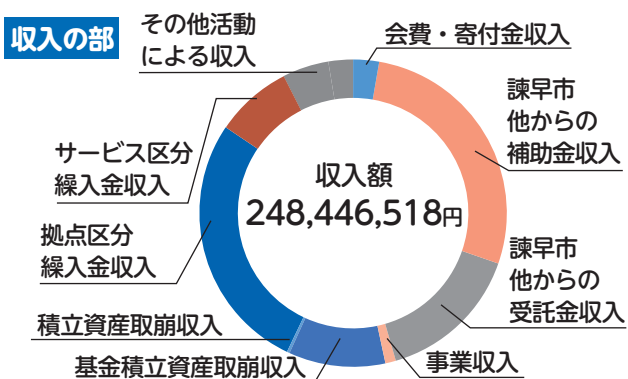
# 令和元年度 決算・事業報告

令和元年度の主な実施事業を紹介します。

収入	勘定科目	本年度決算額 (円)
	会費・寄附金収入	6,756,049
	経常経費補助金収入	68,556,791
	受託金収入	37,757,000
	事業収入	2,759,092
	基金積立資産取崩収入	25,268,516
	積立資産取崩収入	722,930
	拠点区分間繰入金収入	67,958,795
	サービス区分間繰入金収入	20,091,830
	その他活動による収入	18,575,515
	収入合計	248,446,518

支出	勘定科目	本年度決算額 (円)
	法人運営事業	136,677,298
	地域福祉推進事業	43,522,811
	ボランティア活動推進事業	13,012,541
	共同募金配分金事業	13,003,955
	福祉総合相談支援事業	14,637,619
	福祉教育推進事業	1,638,059
	施設管理経営事業	29,952,924
	支出合計	252,445,207

収支差額▲ 3,998,689円については前期末支払資産残高を充当



令和元年度事業計画に基づき、皆さまにご協力いただいた社協会費・寄付金、諫早市他からの補助金・受託金、赤い羽根共同募金からの配分金などを財源に、諫早市に福祉の力が育まれるよう住民同士の助け合い、支え合いの仕組み作りやボランティアの育成に努めました。

## ご寄付ありがとうございました

令和2年6月1日～令和2年6月30日受付分

次の皆さまから、心温まるご寄付をいただきました。ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切にに使わせていただきます。

### 香典返し

- ▼ 立川 スミ 様 (栄田町) 【亡夫 毅 様】
- ▼ 藤戸 亮子 様 (野中町) 【亡夫 茂男 様】

### 物品寄付

- ▼ NPO法人 有明支縁会 様
- ▼ 長崎県中小企業家同友会 諫早支部 様

## 令和2年度日本赤十字社会費報告 経過報告とご協力お礼

自治会(町内会)・法人・事業所及び篤志家様のご理解とご協力により16,799,375円(令和2年6月30日現在)の会費をお寄せいただきました。

皆様から寄せられました会費は、災害時の救護活動をはじめ右記活動に使われます。ご協力をいただきました皆様、心よりお礼申し上げます。

### 赤十字の主な活動

- ・国際救護
- ・看護士の養成
- ・災害救援
- ・講習会の開催
- ・血液事業
- ・青少年赤十字
- ・医療事業
- ・奉仕団活動

地域は学びの場、笑顔の花を咲かせる  
 ～森山地区社会福祉協議会～



今回は、昔ながらの人と人のつながりを大切にしながら、地域を舞台にこれからの地域福祉を担う人づくりに取り組む、森山地区社会福祉協議会（会長：山口公德）の活動を紹介します。

高校生徒との協働活動

森山地区社会福祉協議会（森山地区社協）は、毎年12月にひとり暮らし高齢者にボランティアがついた餅を配付する「もち配付事業」を行っており、別に森山地域の県立諫早東高等学校の生徒が作成したプレゼントを添えています。

この事業は、地域で高齢者を見守る活動に合わせて、生徒に助け合いの心が芽生えることを願って、続けているものです。



ボランティアが協力して餅を丸めます

地域を好きになり、地域を担う人に

県立諫早東高等学校では、生徒が地域に貢献できる人になるよう、子ども園や特別養護老人ホームとの交流を行っています。ひとり暮らし高齢者へのプレゼントもその取り組みの一つです。橋本教頭先生は、この活動について、「子ども達に地域とのふれあいを通じて、感謝される喜びを知り、地域を好きになり、地域を担う人に育てて欲しいと願い、続けている」と話されました。



高校生の手作りトートバック

高校生の心の込もったプレゼント

今年は、ファッション造形基礎の科目を選択した生徒3人が、手作りのトートバック作りに取り組んでいます。生徒は、「高齢者がバックを使っている場面を想像しながら、一つ一つ思いを込めて作成しています。自分たちが作ったものを喜んでいただけると嬉しい」と語りました。



一つ一つに思いを込めて

思いやりを持つ人に

山口会長は、「この活動を通して、生徒が高齢者のことを考える機会となり、高齢者に対する気遣いや思いやりを持つようになってもらえればと思う。これからもこの取り組みを続け、地域を支える人づくりに取り組んでいきたい」と熱く語りました。



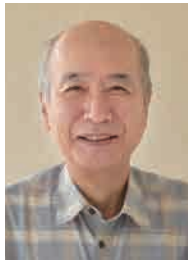
地区社協へプレゼントが届けられます

開業して26年を迎える「おの小児科医院」。医院長は循環器疾患が専門、副院長は、ぜんそく・食物アレルギーを専門に親子二人三脚で診察されています。医院長は、日本小児医学会の理事、日本保育保健協議会の理事、日本小児科学会の代議員を務められています。

小野靖彦医院長に「子どもたちを守るために今できること」をテーマに話を伺いました。

子どもの命を守る 予防接種

子どもたちの感染症を予防するのに安全で確実性の高い方法がワクチンの接種です。予防接種で麻疹・風疹・百日咳・日本脳炎・破傷風・インフルエンザ菌と肺炎球菌による感染症など多くの病気が予防されています。しかし、残念ながら、すべての感染症に対して安全で有効なワクチンを作ることはできません。ワクチンで防げる病気はごく一部です。現在使われているワクチンは、長い歴史があり、世界中で多くの子どもたちに使用されてきて、安全性が確認されているものです。ワクチンで防げる病気は予防接種をして子どもたちの健康と命を守ってください。



子どものマスクには 注意を

日本小児医学会では2歳未満の子どものお出掛け時のマスク着用について、窒息や熱中症、顔色、呼吸の状態など体調異常の発見が遅れる恐れがあるため「マスクは不要、むしろ危険！」と提言しています。

子どもがマスクを着用する場合は、保護者や周りの大人が注意することが必要です。

院内感染に配慮しています

おの小児科では感染予防のため、待合室でマスクの着用をお願いし、着用できない場合は、自家用車で待っていただいています。



入り口の扉も開放し、院内の空気の入替えや消毒液による消毒も行っています。

スケジュール通りに受けましょう！

新型コロナウイルスの流行に伴い、医療機関での感染を恐れて予防接種・健診を受けない人もいます。



日本小児科学会・小児医学会は予防接種・乳幼児健診はスケジュール通りに受けるように勧めています。

副院長

諫早市宇都町7-21

TEL: 26-2888 予約専用: 26-8440

	月	火	水	木	金	土
9:00	○	○	○	○	○	○
11:45	○	○	○	○	○	○
14:00	△	△	☆	△	△	
15:30			15:00			
16:30	○	○	△	○	○	
16:00	○	○	○	○	○	
17:45	○	○	○	○	○	

☆印は、乳児健診 △印は、予防接種です。



予防接種と乳児健診は事前の予約が必要です。臨床心理士のカウンセリングも行っています。

～自分のために みんなのために～  
新型コロナウイルス感染  
予防の取り組み

マスクを着用  
しましょう



うがいや  
手洗いを  
念入りにしましょう



編集  
発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地  
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101  
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

Facebookを開設しております♪最新情報を発信中!!



諫早市社会福祉協議会



8月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどをおたずねください。

無料専門相談

開設日	8月28日(金) 弁護士
開設時間	午後1時30分～4時
場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。